

い  
て  
ふ



病院長とともに多職種で行う総回診のようす

## 第 81 回山口県臨床外科学会に参加して

- 好感のもてる職員を目指して  
～職員対象に接遇研修を開催～

7月  
2023

## 第 81 回山口県臨床外科学会に参加して

病院長 三浦 修

令和 5 年 6 月 4 日、防府市の地域交流センター（アスピラート）で、第 81 回山口県臨床外科学会（学会長、山口県立総合医療センター外科 須藤隆一郎先生、準備委員長、防府消化器病センター 三浦 修）を開催いたしました。この学会は、山口県の外科系医師の日頃の臨床経験などの発表の場として、山口県内の各地域の持ち回りで開くもので、防府支部では 10 年ぶりの引き受けとなりました。

県立総合医療センターの先生方やスタッフの方々、防府医師会の外科系医師、スタッフの皆様、さらに当院からも特別講演 I（ロボット手術の第一人者である愛媛大学消化器腫瘍外科准教授 恵木浩之先生のご講演）の座長に奥田浩医師、一般演題の座長に外山栄一郎医師、竹尾幸子医師、学会総会の司会として釘宮成二医師、学会運営で藤原純子医師、大平慧医師にも担当してもらいました。

3 年余りのコロナ禍の中で、このようなまとまった行事の機会がありませんでしたが、今回の学会を通して多くの経験が得られ、改めてご協力いただいた皆様のエネルギーを強く感じる事ができました。無事学会を終了することができ、心より感謝いたします。



病院長の三浦が準備委員長を務めました



**特別講演 I**  
愛媛大学消化器腫瘍外科准教授  
恵木浩之先生  
「安全なロボット支援下大腸切除術を目指して～Embryological plane を大切にした剥離層の選択&内視鏡外科学という研究～」



**特別講演 II**  
長崎大学移植消化器外科教授  
江口晋先生  
「どうする長崎江口～移植、ロボ肝切、働き方改革～」



**ランcheonセミナー**  
認定NPO法人ロシナンテス  
川原尚行理事長  
「騒乱のスーダンで医療を考える」

当院の医師が座長・発表者として登壇しました



一般演題の座長を務めた外山栄一郎医師(左)と竹尾幸子医師

「中腸回転異常を伴う上行結腸癌に対して  
腹腔鏡下回盲部切除を行った1例」を発表した  
当院消化器外科の奥田浩医師



「慢性膵炎による胆管狭窄に対して  
腹腔鏡下胆管空腸吻合を施行した1例」を  
発表した当院消化器外科の釘宮成二医師

「膵頭十二指腸切除術後の反復性胆管炎に対して  
腹腔鏡下に消化管経路変更術を施行した1例」を  
発表した当院消化器外科・愛媛県立中央病院小児  
外科の宮寄航医師





好感のもてる職員を目指して ～職員対象に接遇研修を開催～

このたびサービス向上委員会主催で、6月29日に全職員対象に接遇研修を開催しました。当院の接遇マニュアルをもとに、実演をまじえながら、挨拶の仕方、電話対応、クレーム対応などを学びました。接遇は、繰り返し練習することにより身につきます。今後も職員全員で意識をして、好感のもてる職員になれるよう努力していきたいと思います。(サービス向上委員会)



患者さんが安心して受診できるよう、接遇の向上に努めています

7月の外来診療予定表

	診察室	月	火	水	木	金
午前	1診	三浦	釘宮	三浦	-	-
	2診	外山	-	-	外山	外山
	3診	釘宮	奥田	釘宮	奥田	奥田
	5診	-	竹尾	竹尾	竹尾	大平
	6診	藤原	大平	-	大平	佐伯
午後		丸岡	平田	休診	休診	交代制

診療日時	受付時間	診療時間
午前(月～金)	8:00～11:00	8:30～
午後(月・火・金)	13:30～16:30	14:00～
水曜日、木曜日の午後と、土曜日の午前は、外来が休診ですが、救急のご紹介受け入れは可能です(常勤医師対応)。		

※都合により代診になる場合があります。

※水曜日、木曜日の午後は休診です。

※出張等で担当医が不在の場合もありますので、受付またはお電話でお問い合わせください。

一般財団法人 防府消化器病センター

山口県防府市駅南町 14-33 TEL: 0835-22-3339 (代表)

【電車・バス】JR 防府駅よりバス2分 防府市役所前下車またはJR 防府駅より徒歩10分

【お車】山陽自動車道 防府東または防府西インターから10分

公式サイト



Instagram



<https://www.hofu-icho.or.jp>

Editorial Note

身体にまとわりつく鬱陶しい湿度もあと少し。次は酷暑が到来します。銀色に輝く夏空になるのもまもなくでしょう。早々と覚悟を決めて体力補強に努める毎日です。身体の経年変化として徐々に湯きに対する反応が鈍くなるとのこと、酷暑に水分補給は欠かせません。院内では、9月の病院機能評価受審へむけて、職員一同、脳トレに挑んでおります。頭も体も心も極端なことはいけませんが、適度な負荷がよろしいようです。これからの季節、皆様もご自愛のほどよろしくお願いいたします。

事務局長 栗林 左知